

平成30年度行政評価シート

■指標

種類	指 標 名	単 位		H30年度	R01年度	R02年度
活動 指標	実施回数	回	目標	2.00	2.00	2.00
	秋・春の年2回、消防車両による火災予防宣伝パレード及び消防団員による啓発チラシの配布。		実績	2.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00
成果 指標	配布枚数	枚	目標	3,500.00	3,500.00	3,500.00
	秋・春の年2回、消防団員による啓発チラシの配布数。		実績	3,500.00	0.00	0.00
			目標	0.00	0.00	0.00
			実績	0.00	0.00	0.00

■事業評価

必要性	事業の必要性	A 必要性は高い	
妥当性	実施主体の妥当性	A 妥当である	
	手段の妥当性	A 妥当である	
効率性	コストの効率性・人員効率	A 改善の余地はない	
公平性	受益者の偏り	A 偏りは見られない	市内全域を対象に行っているので、偏りはない。
有効性	成果向上の余地	B どちらとも言えない	直接火災発生の抑制につながっているかは、わからない。
進捗度	事業の進捗	A 順調である	
総合評価 上記評価を踏まえて事業全体について評価し、問題点・課題等を指摘してください			
防災行政無線が整備され、運用が開始されたことによりパレードなどの実施方法の検討が必要。			
対応策提言等 この事業を今後どのように改善・改革をしていきますか			
防災行政無線を活用し、火災予防に関する啓発を検討していく。			

■方向性

1次評価（1次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☒ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
改革・改善の具体的内容（改革案・実行計画） 消防団による火災予防キャンペーンは、市民生活に定着しており、継続していく必要がある。	
2次評価（2次評価者として判断した今後の事務事業の方向性（改革・改善策）） ☐ 拡充（人・モノ・カネ等の拡充） ☐ 改善改革しながら継続 ☐ 現状のまま継続（改善・改革なし） ☐ 統合・新規事業への展開 ☐ 縮小 ☐ 休止 ☐ 廃止・終了	
企画調整会議の意見・考え方（1次評価者と同じ場合も記入） 上記評価のとおり。	